

# AI 警備システムアジラ取扱説明書

V2.1.2 第1版

作成者：アジラ企画開発部

作成日：2023/09/05

最終更新日：2023/11/06

# 目次

1	製品の概要	
1.1	はじめに	2
1.2	製品の概要	3
1.3	違和感行動とは	7
2	システム構成	
2.1	全体像	8
2.2	ネットワーク構成	8
3	ご利用環境	10
4	セットアップ作業	12
5	共通設定	
5.1	ログイン画面	14
5.2	ワークスペース	15
5.3	モニター画面	15
6	AI Security asilla	
6.1	モニター画面	18
6.2	検知結果画面	19
6.3	データ集計画面	20
6.4	設定画面	24
7	こんなときは	31

# 1 製品の概要

## 1.1 はじめに

AI Security asilla は、あらゆる施設に潜む危険やリスクを未然防止することを手助けする警備 AI システムです。警備人材の不足に伴う警備品質低下、警備員の目の届かない場所の 24 時間監視、施設の隅々まで監視することで、施設利用者の安心安全や快適な利用を保証し、現場警備をフルサポートいたします。異常行動はじめ、人が目で見て感じる「違和感」行動、不法侵入を検知、さらに即時通知することでより迅速な対応を促進、施設利用者のみならずテナントの皆様にも安心安全と信頼を届けます。

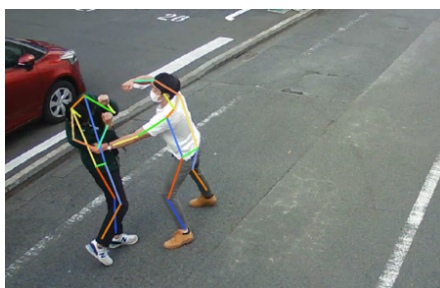
本書では、本プロダクトのご利用方法および注意事項を記載しております。ご利用開始前に必ずお読みください。

## 1.2 製品の概要

主に下記の行動を検出します。

### 1 喧嘩・暴力

- a. 傘やバットなどの棒状のものを複数回にわたり振り回す動作を検知します。
- b. 複数回にわたり素手や足で物を破壊する動作を検知します。
- c. 取っ組み合いや殴り合いを伴う喧嘩（単独動作含む）を検知します。



### 2 転倒・急病人

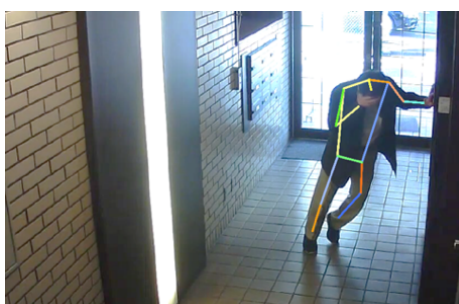
- a. 直立・歩行時から地面への転倒、転倒後に数秒間（5秒程度）動かない場合に検知します。

※より緊急度の高い検知を通知するため、転倒後すぐに立ち上がるなどは対象外となります。



### 3 ふらつき

- a. 泥酔者の足元がおぼつかない歩行を検知します。
- b. 頭痛、めまいなどで今にも転倒しそうに歩行する人を検知します。



#### 4 滞留

- a. 指定した時間、同一のカメラ画角内に滞在している人物を検出します。  
(設定画面上で 30 分と指定すると 30 分間隔でアラート発報)



#### 5 侵入

- a. 指定したエリアへ侵入した人を検出します。
- b. 検出した際に即時登録先に通知し、画面でもアラート発報します。  
(人のみが対象となり、動物や物は検知対象外)



注意：侵入は1カメラ当たり最大5エリアまで設定可能です。

#### 6 違和感行動

- a. 各カメラでのAI自律学習により、任意のカメラ画角特有の通常行動から逸脱した行動を検知します。



## 7 車椅子検知（※有料オプション機能）

- a. 施設内における車椅子利用者を検出し、即時に通知します。



注意：車椅子検知機能は1サーバーあたり最大カメラ10台まで稼働可能です。

## 8 白杖検知（※有料オプション機能）

- a. 施設内における白杖利用者を検出、即時に通知します。



注意：白杖機能は1サーバーあたり最大カメラ10台まで稼働可能です。

## 9 人数カウント（詳細 P28～、有料オプション機能）

- a. 設定した線を跨いだ人を IN/OUT でそれぞれ集計しモニター画面にリアルタイムで人数カウントを表示します。
- b. 分析ページにて1日～数ヶ月の集計・推移を表示できます。

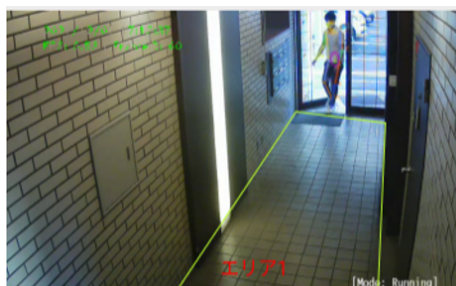


**注意：**

人数カウントは1カメラ当たり最大3本、合計150本/サーバー当たりまで描画できます。PTZカメラの設定座標が移動した際もカウントは継続されます。その場合は当社推奨画角から逸脱するため精度の担保不可となります。

#### 10 混雑状況検出（詳細 P29~、有料オプション機能）

- a. 設定したエリアに侵入した人を集計し、モニター画面にリアルタイム表示します。
- b. 分析ページにて1日の検出の推移を確認できます。

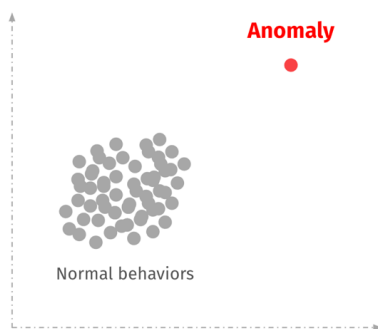


**注意：**混雑状況は1カメラ当たり最大1エリア、合計10エリア/サーバー当たりまで描画できます。PTZカメラの設定座標が移動した際もカウントは継続されます。その場合は当社推奨画角から逸脱するため精度の担保不可となります。

## 1.3 違和感行動とは

本製品の特長である違和感行動では、通常の行動から逸脱した行動を違和感として検知することができ、事件事故の予兆行動ともなりうる行動を早期に検出することを目的とした機能です。

- システム導入後1週間、任意のカメラ画角において通常行動を収集します。
- この期間で、任意カメラ画角における通常行動を学習しそのカメラ画角に特化した通常行動AIシステムを構築します。
- 学習期間が終了すると、自動的に検知モードへ移行（設定画面にて違和感検知機能をONにする必要があります）、新たに構築した通常行動AIシステムを基に、そこから逸脱した行動を違和感行動としてアラートするようになります。



通常と外れ値（違和感および異常行動）のイメージ



違和感行動例（左：通常、右：違和感）



## 2 システム構成

### 2.1 全体像

本製品は、既存のカメラ映像を AI 処理サーバーへ入力し AI 処理を実施、異常を検知した場合は即時に VMS (Video Management System) へ通知を送るという構成となります。



### 2.2 ネットワーク構成

本製品は、お客様の施設において構築された IP カメラネットワークにアドオンする形でご利用が可能です。

1. 既設カメラから直接または NVR・VMS の再配信機能を用いて RTSP (リアルタイムストリーミングプロトコル) を AI 処理サーバーへ入力。
2. オンプレミス構成で AI 処理をローカル環境で実施。
3. VMS へ表示・通知を送る。

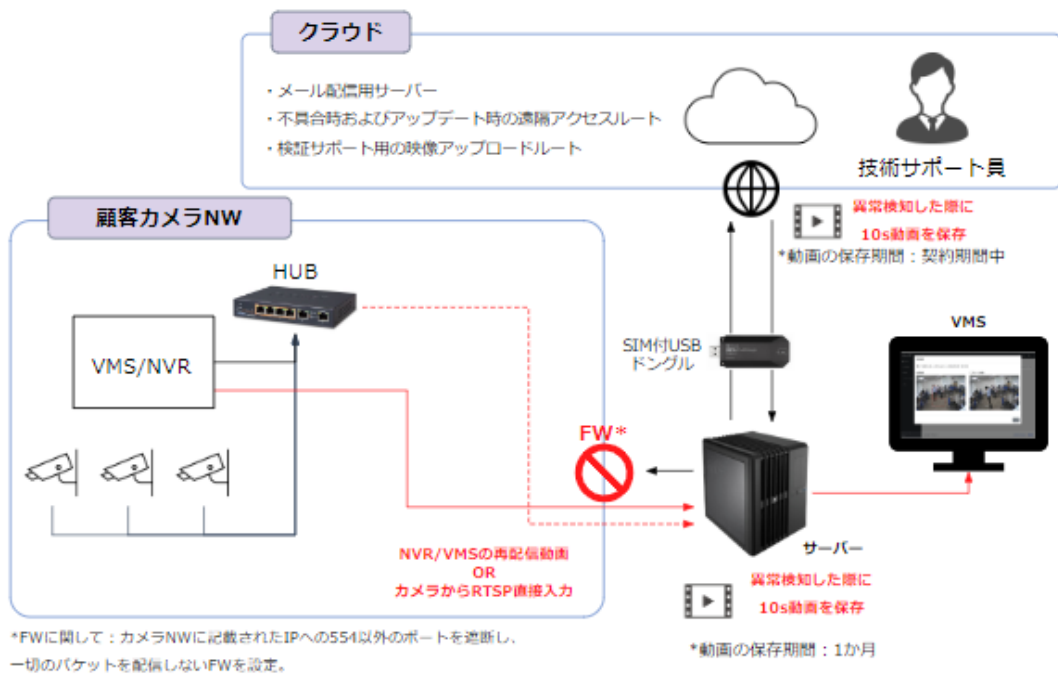


24 時間の映像録画や保存などは対象外となっており、異常行動を検知した場合のみ 10 秒間の動画をオンプレミスサーバー内およびクラウド保存します。オンプレミスサーバー内に保存される動画は 1 ヶ月間で削除され、クラウドに保存する動画はご契約期間中は保管されるためメール通知で配信する

動画は閲覧が可能です。

なお、不具合発生時やバージョンアップデート時に SIM 経由で遠隔作業を実施いたします。

システム構成は以下の通りとなります。



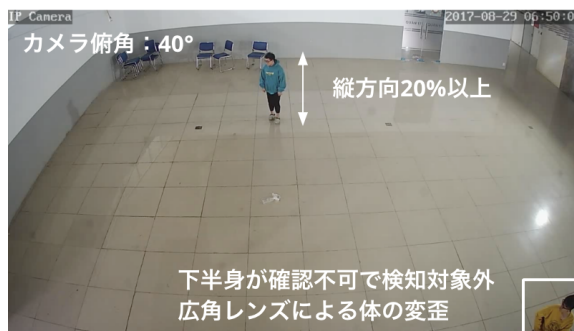
システム概略図

### 3 ご利用環境

本製品のご利用推奨環境および制約条件は下記になります。

#### ご利用環境制約

項目	パラメータ情報
対応カメラタイプ	固定 IP カメラ、360° カメラ、PTZ カメラ
ビットレート	2,000Kbps 以下（1 カメラあたり概算）
画像解像度	FullHD/HD
カメラ位置（高さ）	2m～5m 程度
カメラ設置角度	カメラ俯角 30° ～45°（推奨角度）
検知可能な人サイズ	映像縦サイズの 20%以上（FHD だと約 216p 以上） ※異常行動群（喧嘩、ふらつき、転倒、違和感、白杖車椅子）のみ対象。侵入検知、人数カウント、混雑状況は 10% まで検知可能。
輝度	100lux～（推奨）
利用環境	屋内外、夜間対応 ※夜間利用時は赤外線カメラ対応必須
通信プロトコル	RTSP
圧縮規格	H.264、H.265
入力フレーム数	5fps/6fps/10fps/12fps/15fps/18fps/20fps（※必ず固定）
レンズ	平面、広角、360°
対応ブラウザ	Chrome、Edge



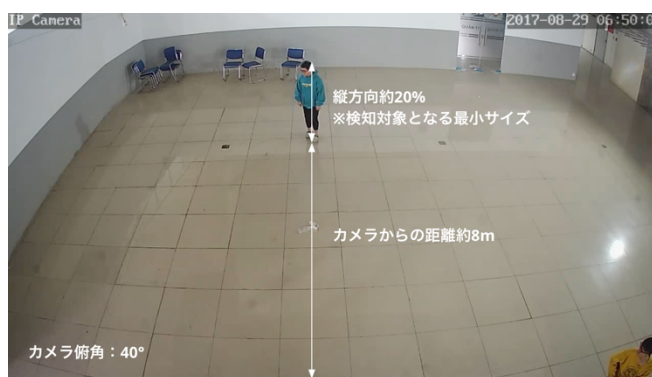
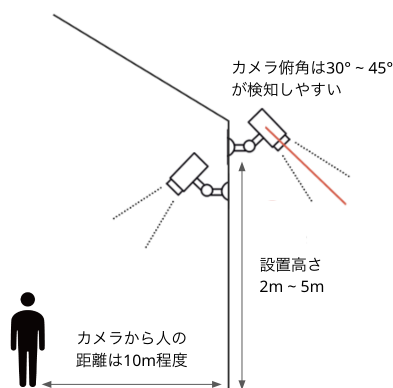
カメラ俯角サンプル（左：俯角 30°、右：俯角 40°）

カメラからの距離感や人のサイズ感のイメージは上記の通りです。



カメラからの人の距離は約 10m までが対象となります。  
カメラから人までの距離とカメラ角度に対する人の大きさに依存します。  
広角レンズの場合、カメラ画角の四隅で体の変歪が発生し、検知精度に影響を与える可能性がありますので予めご了承ください。

映像の常時録画は対象外となっており、異常行動を検知した場合のみ 10 秒間の動画をオンプレミスサーバー内およびクラウドへ保存します。こちらの動画は後日見直しが可能ですが、オンプレミスサーバー内の動画は 1 ヶ月間で削除されます。



設置環境イメージ

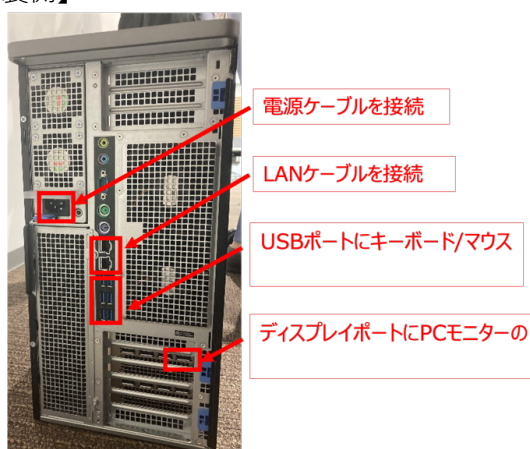
## 4 セットアップ作業

- サーバー起動

アジラサーバーに PC モニターと USB キーボード/マウス、電源ケーブル、遠隔監視用 USB ドングルを接続します。（初期設置時は設置担当員がセットアップいたします。）

- 1 電源を入れる前に USB ドングルを挿入してください。排熱などにより通信障害が発生する可能性があるため、サーバー裏面の USB ポート左上（下図参照）に USB ドングルを挿入してください。
- 2 電源ケーブルを電源に接続すると、自動的に本体が起動を開始します（自動で起動しない場合は電源ボタンを押して下さい）。

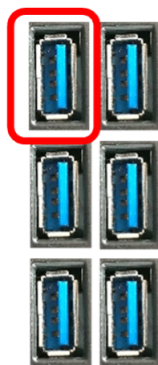
【裏側】



【表側】



アジラサーバー外観図と各種ポート説明



視用 USB ドングルの挿入口

- 3 起動後、OS のログイン画面が表示されますのでデフォルトの Password を入力してアクセスしてください。デフォルトの Password は、初期設置時に設置担当者及び販売店からご案内している内容をご参照ください。

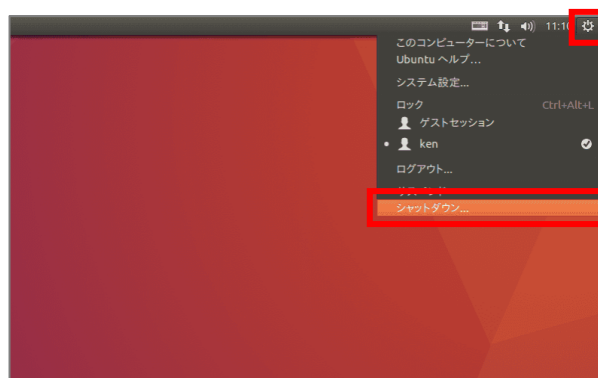


OS 起動後の画面（PW の入力）およびデスクトップ画面

- サーバー停止

サーバー停止をする際はデスクトップ画面にてシャットダウンを行ってください。

- 1 Ubuntu のデスクトップ画面右上の歯車マークをクリックして、シャットダウンをクリックしてください。



- 2 シャットダウンポップアップが表示されますので、表記の指示に従いシャットダウンをクリックしてください。



## 5 共通設定

### 5.1 ログイン画面

Chrome または Edge を開き、アドレスバーに `http://{Device_IP}:9000` を入力（またはブックマークをクリック）すると以下の画面が表示されます。該当の Email と Password を入力いただくとアクセスが可能です。

※Password はログイン後に変更可能です。初期設置時に設定した Email および Password は、設置時に設置担当者及び販売店からご案内している内容をご参照ください。



ログイン画面

## 5.2 ワークスペース

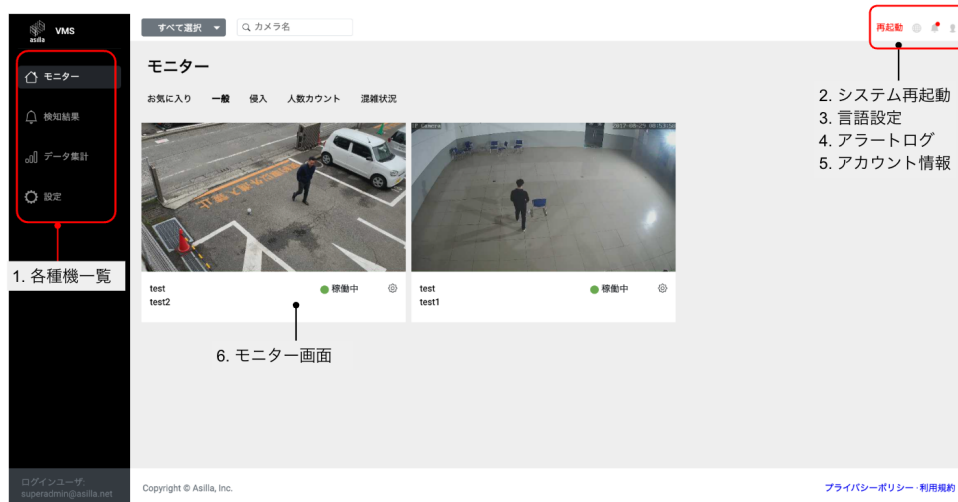
ワークスペース画面でご自身の使用したい画面を選択して下さい。なお、カメラ設定、フロアマップ追加などの詳細設定は画面右の Admin（管理者用）アイコンから設定可能です。必要な場合はキャノン映像ソリューションサービスコールセンターへご連絡ください。



ワークスペース選択

## 5.3 モニター画面

ログインに成功すると最初にモニター画像が表示されます。本画面では下記の機能および設定が可能です。



モニター画面

1. 各種機能一覧  
各機能のページ切り替えタブになります。警備機能とマーケティング機能でそれぞれ異なります。
2. システム再起動  
カメラの映像が不安定な場合や読み込めない場合などはこちらから再起動をお願いします。
3. 言語設定  
日本語または英語に設定変更可能です。





#### 4. アラートログ

アラート通知機能になります。検知結果、学習のステータス、エラーメッセージなどの過去履歴がこちらに残ります。赤の状態のランプとなっている場合は異常行動が検知されている状態です。



アラートログ

#### 5. アカウント情報

- システム情報：VMS | AI コアバージョン、連絡先が記載されています。
- アカウント情報：E メール | ユーザー名 | パスワードが表示され、パスワードの更新ができます。
- ワークスペースの切替：ワークスペース（入口画面）に戻ります。
- ログアウト：ログアウトします。



アカウント情報

#### 6. モニター画面

登録したカメラの映像およびステータス（エリア名、カメラ名、ストリーミング状況）の表示、各種機能の切り替えが可能です。画面右下の歯車アイコンをクリックすると、各カメラの個別設定へ画面遷移します。



モニター画面

各検知対象行動を検出した際、下図のようにポップアップ画面が表示されます。画面の左上には検知した時刻や場所、検知行動が表示、画面左側に検知した際の前 10 秒間の動画、右側にリアルタイムの映像を表示します。また、後述のフロアマップを追加した場合はフロアマップの表示が可能です。

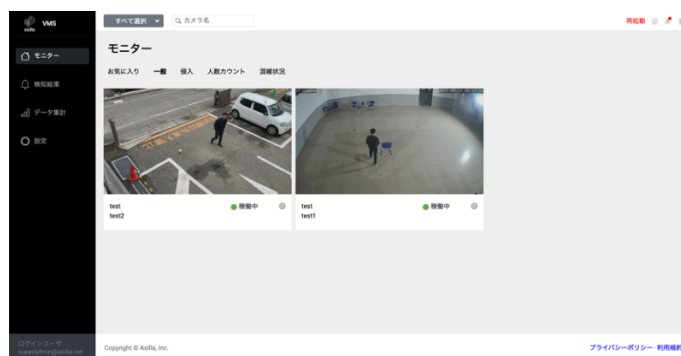
また、1 件のポップアップが表示された場合は 60 秒間で自動的にクローズします。その間に他の検知をした場合、以下の図の通り画面右上に検知結果が連続して複数件発生していることが確認できるよう数字が表示されます。「閉じる」をクリックすると、最新の検知結果（ポップアップで表示されている検知）が閉じ、検知した順にポップアップが表示されます。「全て閉じる」をクリックすると、60 秒間で連続して検知された全検知をクローズ（ポップアップ表示をしない）します。



検知ポップアップ

# 6 AI Security asilla

## 6.1 モニター画面



モニター画面

5.2 のワークスペース選択にて「AI Security asilla」をクリックすると上記画面が表示されます。使用したい機能をクリックして下さい。



モニター画面（モニター切り替え）

画面上部の各種タブは、設定した機能でエリアやラインを伴う機能（侵入、人数カウント、混雑状況検知）をモニター上に表示したい場合に使用します。「お気に入り」とは、あらかじめ表示したいカメラを選択することで、該当のカメラ画面（最大6画面設定可能）をモニター表示することができます。設定は画面左の「設定」から可能です。（設定>カメラ一覧>お気に入りボタン）

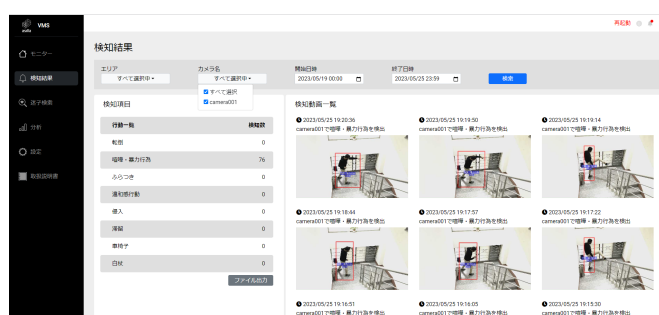


お気に入り設定画面

## 6.2 検知結果画面

検知結果一覧ページでは、過去に検知した異常行動の動画一覧を確認可能です。トップバーでフロア、場所、カメラ、期間を指定いただき検索を実行いただくと、期間内の検知数および検知動画（または画像）を表示します。また、各検知結果をクリックすると、録画した10sの動画を表示閲覧可能です。映像はダウンロードも可能です。また、検知結果はCSVファイルで出力可能です。

※検知映像の保存期間は1か月間となります。1か月を過ぎると動画は削除されますが、検知数としては情報を保持するため1か月以上前の検知数などは情報が残ります。（動画の閲覧は不可でサムネイル画像のみの表示となります）



検知結果表示画面

検知結果の動画のダウンロード方法

1. 検知結果一覧ページより、ダウンロードしたい動画のサムネイルをクリックします。
2. 画面右下の「⋮」をクリックします。



動画ダウンロード

3. 「Download」をクリックしますと、接続した Chrome の PC に保存されます。

### 注意：

検知映像の保存期間は1か月間となります。1か月を過ぎると動画は削除されますが検知数としては情報を保持するため1か月以上前の検知数などは情報が残ります。  
(動画の閲覧は不可でサムネイル画像のみの表示となります)

## 6.3 データ集計画面

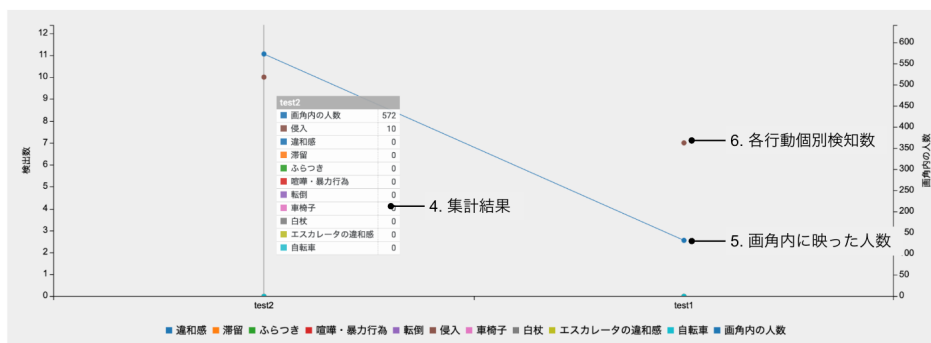
各検知機能の分析結果を表示する画面です。画面上部のタブより、カメラ別での各検知対象行動の検知結果を表示可能です。「ファイル出力」クリックにより該当期間におきた件数については種類毎/日付毎 CSV にデータを出力することができます。

- 行動検知集計

「1. 分析種類」で行動一覧を選択すると各検知機能の分析結果が表示されます。「2. 検索フィルター」でエリア、カメラ毎に結果を表示、チャート種類で日別またはカメラ別の集計結果表示が可能です。同様に分析種類変更でリンクロスおよび混雑状況の集計結果も表示が可能です。「3. ファイル出力」で CSV ファイル形式でのエクスポートも可能です。「4. 集計結果」は、カーソルをグラフに近づけると表示され、各検知対象となっている検知行動の集計結果を表示します。「5. 画角に映った人数」は、画角内を通過した人物（AIが認識した人物のみ）を集計し表示、「6. 各行動個別検知数」は検知対象となっている行動のそれぞれの集計結果を個別プロットします。



カメラ別分析画面



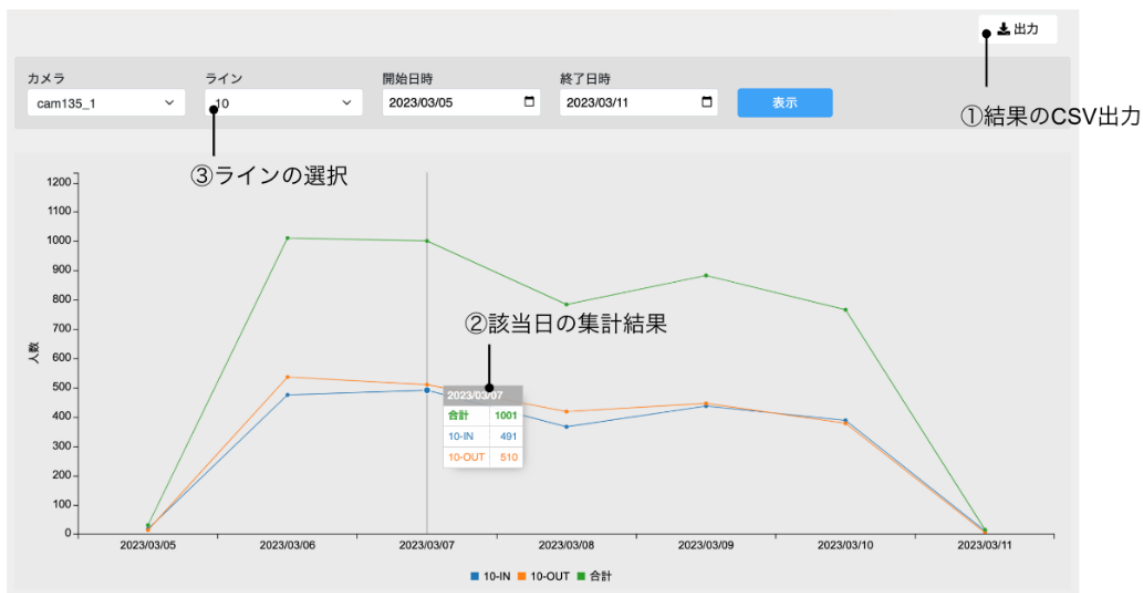
集計グラフ

検知行動分析結果 CSV 出力

Index	Date	Time	Zone	Camera	Detection
1	YYYY/MM/DD	HH:MM:SS	Office	A	Falling
2	2023/5/19	13:45:10	Office	B	Fighting

- 人数カウント

リンクロスの集計結果表示画面の説明です。画面上部の各選択タブから、対象のカメラ、ライン、集計開始時期と終了時期を選択いただき、「表示」をクリックすると集計結果を表示します。



人数カウント分析結果画面

④ ラインステータス

カメラ名	ライン名	ラインステータス	作成時間	
cam101_1	aaa	● 起動中	2023/3/8 8:41:41	<input type="checkbox"/>
	1	● 削除済み	2023/3/5 13:54:45	<input type="checkbox"/>
cam101_2	2	● 起動中	2023/3/5 13:54:54	<input type="checkbox"/>
cam112_1	3	● 起動中	2023/3/5 13:55:01	<input type="checkbox"/>
cam112_2	4	● 起動中	2023/3/5 13:55:11	<input type="checkbox"/>
cam113_1	5	● 起動中	2023/3/5 13:55:20	<input type="checkbox"/>
cam133_1	6	● 起動中	2023/3/5 13:55:46	<input type="checkbox"/>
cam133_2	7	● 起動中	2023/3/5 13:55:54	<input type="checkbox"/>
cam134_1	8	● 起動中	2023/3/5 13:56:05	<input type="checkbox"/>

削除 ⑤ データ削除 出力

CSV 出力画面

### 人数カウント分析画面説明

#	項目	詳細
1	結果の CSV 出力	過去に設定したラインの集計結果を CSV ファイルで出力が可能。
2	該当日の集計結果	グラフにカーソルを近づけると同日の IN/OUT/TOTAL の数字が表示される。
3	ラインの選択	任意のカメラで設定したラインを選択。集計表示は 1 ライン分の表示のみ対応。
4	ラインステータス	起動中：現在集計中 削除済み：過去に集計実施、すでに削除したもの
5	データ削除	データベースから完全に削除する機能。ラインステータスが削除済みのもののみが選択可能。 ※システム側の都合により混雑状況含め本バージョンでは利用不可

### 人数カウント CSV 出力画面

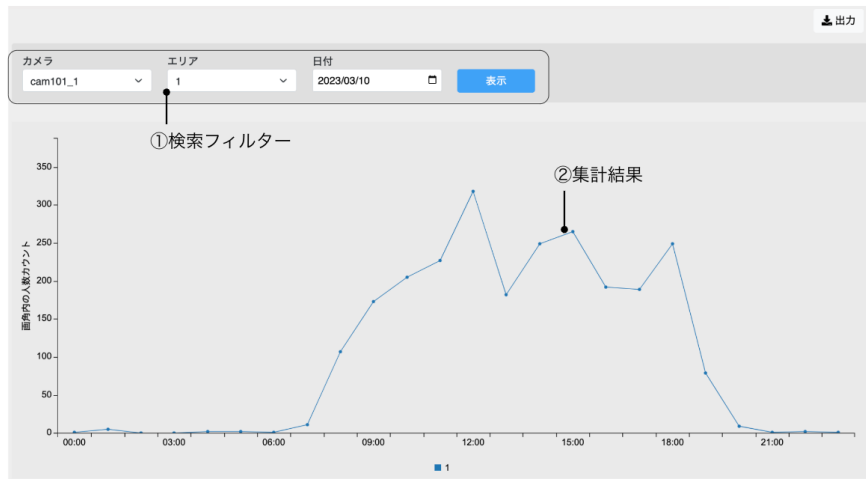
Zone	Camera	Line	Status	Created Date	Created Time		2023/04/20	2023/04/21	2023/04/22	2023/04/23	2023/04/24	2023/04/25	
A	cam01	line01	Running	2023/04/25	17:18:25	IN	-	-	-	-	-	148	
						OUT	-	-	-	-	-	296	
						TOTAL	-	-	-	-	-	444	
A	cam02	line01	Running	2023/04/24	17:20:25	IN	-	-	-	-	236	148	
						OUT	-	-	-	-	-	360	296
						TOTAL	-	-	-	-	-	596	444
A	cam02	line02	Removed	2023/04/24	18:20:25	IN	-	-	-	-	236	148	
						OUT	-	-	-	-	-	360	296
						TOTAL	-	-	-	-	-	596	444
Zone	Camera	Line	Status	Created Date	Created Time	Date	00:00	01:00	02:00	03:00	04:00		
A	cam01	line01	Running	2023/04/25	17:18:25	2023/04/26	IN	25	19	22	24	21	
						OUT	41	45	46	42	47		
						TOTAL	66	64	68	66	68		
A	cam01	line02	Running	2023/04/25	17:18:25	2023/04/26	IN	37	29	40	34	34	
						OUT	48	54	60	47	57		
						TOTAL	83	83	100	81	91		

#### 注釈：

- ・現状、一度に表示できるグラフは 1 ライン分になります。
- ・「出力」から集計結果の csv ファイルがエクスポート可能です。ラインステータスにて、集計中のラインは「起動中」、削除済みのラインは「削除済」の表示が出ます。

- 混雑状況

混雑状況の集計結果表示画面の説明です。画面上部の各選択タブから、対象のカメラ、エリア、集計開始時期と終了時期を選択いただき、「表示」をクリックすると集計結果を表示します。



混雑状況分析画面

混雑状況分析画面説明

#	項目	詳細
1	検索フィルター	カメラ、エリア、日付で絞り込み。現状複数日程における表示は不可。
2	集計結果	時間毎の集計結果をグラフ表示。カーソルを近づけると計測数を表示。

※CSV 出力方法については人数カウント同様

**注釈：**

- ・現状、1カメラに1エリアのため、一度に表示できるグラフは1エリア分になります。
- ・「出力」から集計結果の csv ファイルがエクスポート可能です。エリアステータスにて、集計中のエリアは「起動中」、削除済みのエリアは「削除済」の表示が出ます。



## 6.4 設定画面

各検知機能の設定状態を確認する画面です。



カメラ一覧画面

- 1 プレビュー：現状の画像を表示。
- 2 ステータス：カメラのステータスを表示。「起動中」「接続中」「稼働中」「再接続中」「切断済み」の5つから現状のステータスを表示。
- 3 エリア：登録済みのエリア名称を表示。
- 4 カメラ名：登録済みのカメラ名称を表示。
- 5 侵入：侵入が設定されているか否かを表示。
- 6 人数カウント：人数カウントが設定されているか否かを表示。
- 7 混雑状況：混雑検知が設定されているか否かを表示。
- 8 学習：違和感検知向け学習機能の実施ステータス。「学習」の文字が表示されている場合は学習済みを意味する。
- 9 お気に入り：☆をクリックするとモニター画面に最大6つまで登録可能。
- 10 設定：クリックすると各カメラの個別設定画面へ遷移。
- 11 共通設定：全カメラ共通の設定項目が表示されます。一度にすべての設定項目を変更したい場合もこちらから変更可能です。
- 12 各種個別設定：個別に各種設定を変更可能です。

- 学習機能について

違和感行動検知機能をご利用になる場合、AI システムの自律学習を実行する必要があります。学習対象としたいカメラを選択後、画面右上の「学習」ボタンをクリックしていただき、学習カメラの選択および期間の設定をお願いします。指定した期間中、システムが自動で通常行動を学習し、完了後はメッセージ通知が画面右上に表示されます。

また、学習機能を利用中は各モニター画面下のステータス情報が変わります。通常時（学習開始前と学習完了後）は「起動中」、学習期間中は「学習中」で表示されます。一度学習が完了後、既存の学習結果にさらに追加学習することはできません。すでに学習完了済みのカメラに対し、上記画面で学習開始を選択した場合、既存の学習結果が削除された上で学習

を開始しますのでご注意ください。

※学習は特にお客様側での作業は不要です。

※動画での学習機能のご利用は非推奨となりますので、ご利用をお控えください。  
当該機能を活用するには以下の手順となります。



学習機能利用手順

ページ	Eng	日本語	カラーコード
設定	Scheduled	学習予定	青
	Training	学習中	紫
	Trained	学習完了	灰
	Failed	失敗	赤
モニター	Training	学習中	紫
	Failed	失敗	赤

学習ステータス表示

注意：学習期間は1週間以上で1ヶ月先まで日単位で設定できます。設定画面上では時刻設定が不可で、仕様として設定当日の0時から23時59分で設定されます。

- 共通設定  
共通設定では下記の設定が可能です。

### 共通設定項目概要

項目	パラメータ情報
検知行動の有効	喧嘩暴力、違和感行動などの検知 ON/OFF。
違和感行動のアラート 発報スコア	違和感検知の閾値調整が可能。
滞留検知アラート時間	滞留をどの程度の間隔でアラートするか設定可能。(例) 1で 設定すると1分間隔でアラートを通知。
顔マスキング	ONで検知結果に顔モザイクが加工される。
パトランプアラート	パトランプ連携が可能。点灯は5秒間。ご利用の場合は事前 にご連絡ください。
メールアドレス	検知した際にメールにてお知らせ可能。宛先は最大10件。
アラート音設定	アラート音と各検知行動のレベル設定が可能。(詳細下記)

#### 共通設定

※すべてのカメラに変更を適用

リセット
戻る
すべてに適用

**検知行動の有効**

通知アラートを受け取る行動を選択

違和感行動
  ふらつき
  喧嘩・暴力行為
  転倒
  滞留

**違和感行動のアラート発報スコア**

50

システムが違和感行動を検出すると、0~100の信頼度スコアが返されます。信頼度スコアがこれより高いアクション場合通知されます。  
注：スコアが高いほど、システムが異常と判断するアクションは少なくなります。

**滞留検知アラート時間**

5

カメラビューに人が映っている状態がこの時間（分）以上続くと、アラートが送信される

**顔マスキング**

有効な場合、検出映像に映る人物の顔がマスキングされます

**パトランプアラート**

パトランプ側の点灯信号が有効な場合、付属のパトランプが作動します

**メール通知**

有効な場合、指定したメールに検出アラートが送信されます。

**メール受信アラート**

user@asilla.net, user2@asilla.net

最大アドレス10個まで入力可能。＊カンマで区切る。

共通設定画面

検出タイプに応じたアラームの優先度を設定します。

検出行動	優先度		
	高	中	低
転倒	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
喧嘩・暴力行為	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ふらつき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
違和感行動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
滞留	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
侵入	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
車椅子	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
白杖	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

アラート音のレベル設定

- 行動一覧：各行動の ON/OFF の設定が可能です。

※画角に「階段」が映り込む場合は、画面下部の「階段を検知対象に含める」を ON にしてください。詳細は担当窓口へお問い合わせください。滞留検知の時間設定はこちらから設定可能です。共通設定からは設定不可となりますのでご注意ください。



- 侵入検知：設定画面上部の機能タブから「侵入」を選択すると、以下の設定画面が表示されます。「カメラ選択」より侵入検知を設定したいカメラを選んでいただき、表示される映像上に多角形（最大 10 角形）のエリアを作成ください。エリア設定完了後は左下の「適用」ボタンを押下ください。（検知開始まで 5 秒ほどかかります。）

登録方法は以下の通りです。

1. 設定ボタンから個別にカメラを選択し、「侵入」をクリック。
2. カメラ画角内でエリアを描画。
3. 「侵入検知の有効化」のトグルボタンを有効化。
4. 右上の適用ボタンをクリック

Asilla


## 侵入検知の設定

侵入検知機能に関する設定

test1

test1

リセット 戻る **適用**



設定が完了したら「適用」をクリック

画面上に侵入エリアを描画してください。

画面上に10個以内の頂点をクリックしポリゴンエリアを描画。右クリックまたはEnterを押すと多角形です。

侵入検知の有効  エリア設定完了後、必ず有効化して適用ボタンを押下してください。

侵入検知の有効時間帯 00:00-23:59 時間設定も可能です。

設定内容はすべての曜日に適用されます。  
 複数の時間帯を追加する場合：例：11:00~14:00, 20:00~08:00（注：カンマ（,）で区切ってください）  
 日を跨ぐ場合：例：20:00~08:00（当日の午後8時から翌日の午前8時まで有効）

侵入検知設定画面

- 人数カウント：人数カウント機能の設定画面です。設定から運用までの流れとして、設定ボタンから個別にカメラを選択、任意のカメラにラインを描画、ライン名を記載し適用ボタンをクリック（再起動は不要）となります。

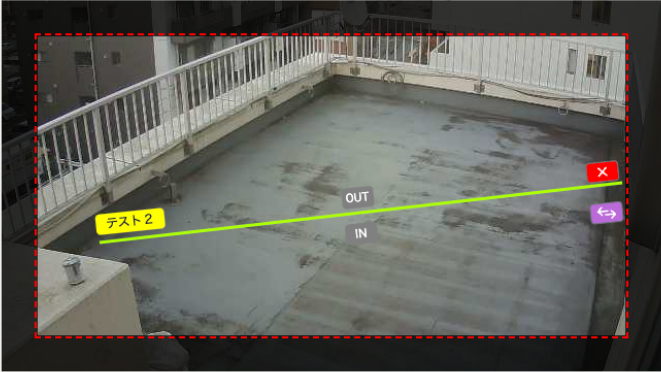
登録方法は以下の通りです。

1. 設定ボタンから個別にカメラを選択し、「人数カウント」をクリック。
2. カメラ画角内でラインを描画。
3. ライン名を記載（20文字以内）。
4. 右上の適用ボタンをクリック。

## 人数カウント設定

ラインクロス機能を用いた人数カウントの設定

リセット 戻る **適用**



任意の場所に線を引いてください。左クリックで引くことができます。

人数カウント設定画面

**注意：**

- ・カメラ画角の端部においては、通行人の姿勢推定が安定しない場合や体の一部が見切れるなどが想定されるため、端から一定の割合を設定可能範囲から除外しております。
- ・既存のラインを削除して新たにラインを作成する場合、アナリティクスに表示される結果は最新の設定ライン情報のみとなります。一度削除したラインの集計結果は、アナリティクスページのエクスポート機能から選択が可能です。
- ・1カメラあたり最大3ライン、合計150ラインまで設定可能です。
- ・カウントは人物の中心部（臀部）を基準にカウントします。
- ・適用ボタンをクリックした後は、読み込みに時間を要するため1分程度お待ちください。

- 混雑状況

混雑状況機能の設定画面です。設定から運用までの流れは以下の通りです。  
既に登録されているカメラが表示されるので、該当のカメラを選択し、この画角内に写真のようにラインを描画します。

登録方法は以下の通りです。

1. 設定ボタンから個別にカメラを選択し、「混雑状況」クリック。
2. 任意のエリアを描画。
3. エリア名を記載（20文字以内）。
4. 「混雑アラート」にアラーム設定人数を入力。
5. 適用ボタンをクリック

### 混雑状況設定

人間密度閾数の設定

リセット 戻る 適用



画像上に10個以内の頂点をクリックしポリゴンエリアを描画。右クリックまたはEnterを押すと多角形が生成されます。

混雑アラート

5

指定人数を超えた場合、アラートが送られます。\*1~18の数字を入力。

混雑状況エリア設定

**注意：**

- ・既存のエリアを削除して新たに作成する場合、アナリティクスに表示される結果は最新の設定エリア情報のみとなります。一度削除したエリアの集計結果は、アナリティクスページのエクスポート機能から選択が可能です。
- ・1カメラあたり1エリア、最大10カメラでのご利用が可能です。
- ・設定するエリアは10角形までとなります。
- ・カウントする際は、人物の足元を基準にカウントします。
- ・適用ボタンをクリックした後は、読み込みに時間を要するため1分程度お待ちください。

## 7 こんなときは

故障かな?と思ったら、次の項目をご確認ください。

症状	対処法
モニター画面が閉じてしま って開けない	Google Chrome 開いて検索ボックスに <a href="http://localhost:9000">http://localhost:9000</a> ま たは <a href="http://{IP Address}:9000">http://{IP Address}:9000</a> を入力して Enter を押してくださ い。IP Address がわからない場合はキヤノン映像ソリューシ ョンサービスコールセンターへお問い合わせください。（導入 後、モニター画面でブックマークを作成することをお勧めしま す。）
ログインできない。 (ID、PW がわからない)	キヤノン映像ソリューションサービスコールセンターへご連絡く ださい。
ログイン画面、モニター画 面にアクセスできない。	PC の再起動をお願いいたします。それでもアクセスできない場 合はキヤノン映像ソリューションサービスコールセンターへご連 絡ください。
モニター画面で カメラ映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ AI コア再起動を押してシステムの再起動をお願いします。起動 後、ストリーミング表示が安定するまで 5 分ほどかかる場合がご ざいます。</li> <li>・ 一つのデバイスから二つの VMS（ブラウザで 2 つの VMS 画 面）を開いてしまうと片方の VMS の映像が表示されません。 VMS が一つだけ起動されていることをご確認ください。</li> </ul>
検知音が出ない、小さい	<p><b>【本体の音量調整】</b></p> <p>一度ブラウザを閉じていただきホーム画面左上の「アクティビテ ィ」ボタンをクリック。画面上に検索ボックスが表示されますの で、そこで「サウンド」を検索すると設定画面に紐づいたサウン ド設定項目が表示されますのでクリックしていただきページ遷 移。そこで音量の調整が可能です。音が出ていない場合は、音声 出力の設定がミュートになっていないかご確認ください。</p> <p><b>【VMS のアラートレベルの変更】</b></p> <p>音声は出力されているが小さい場合は、共通設定から「アラート 音のレベル設定」が可能です。優先度を「高」にさせていただく と、デフォルトの「低」より大きくなります。</p>
検知ポップアップに検知動 画またはリアルタイムスト リーミングが表示されな い、または再生が早かった り遅かったりする	起動直後はストリーミングが不安定になることがございます。し ばらく時間をおいて再度ご確認ください。通常、起動後から 5 分 程度で安定稼働します。それでも不安定でしたら AI コア再起動を お願いいたします。
侵入検知、人数カウント混	ブラウザに以前の cookie が残っている可能性がございます。



雑状況の各設定画面でカメラが選択できない	cookie を削除して再度ご確認ください。
人数カウント、混雑状況の集計結果が分析ページに反映されない	モニター画面上で数字が更新されてから分析ページを更新するまで少々時間がかかります。1 分ほどお待ちいただいてから再度ご確認ください。
検知時のメールが届かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ VMS の設定 &gt; 共通設定 &gt; メール通知機能の「有効/無効にする」が「有効」になっていることをご確認ください。</li> <li>・ VMS の設定 &gt; 共通設定 &gt; 通知を受け取るためのメールアドレスのアドレスが正しいことをご確認ください。</li> <li>・ 付属の USB ドングルが青く点灯しているかご確認ください。点灯していない場合、一度電源を落とし USB ドングルの挿入後再起動をお願いいたします。（ローカルネットワーク内でメールサーバーを立てている場合は対象外です）</li> <li>・ それでも送信ができない場合はキヤノン映像ソリューションサービスコールセンターへご連絡ください。</li> </ul>
PC 再起動時に画面が立ち上がらない（黒い画面で止まっている状態）	キヤノン映像ソリューションサービスコールセンターへご連絡をお願いいたします。
動画検証動画の制限	30 秒以上の動画が対象となります。
モニター画面上でストリーミングがループ（同じシーンが繰り返し流れる）している	AI コア再起動をお願いいたします。それでもループ状態が続くようでしたら、キヤノン映像ソリューションサービスコールセンターへご連絡ください。
マウスが動かない、クリックしても機能しない、動作が遅い	PC の再起動をお願いいたします。それでも機能しない場合はキヤノン映像ソリューションサービスコールセンターへご連絡をお願いいたします。